

銘傳大學 101 學年度研究所碩士班招生考試

應用日語學系碩士班

第二節

「日文翻譯」試題

(第1頁共2頁)(限用答案本作答)

可使用計算機 不可使用計算機

一 次の文章内容全部、およびテーマを中国語に訳せ。(計60%)

1. 「体育系と日本企業」(10%)

日本の実業家には、なにしろ「体育系」出身者が多かった。彼らの中には、学生時代の運動部での人間関係を、人脈作りの基盤としている者が多かった。また、運動部出身の人間は、多くの場面で重宝されたり、肩書として重んじられたりした。その最も顕著な例が、企業の採用だった。企業が人材を採用する際、運動部に所属していたという経歴は大きなアドバンテージになった。

<岩崎夏海(2010)『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』、ダイヤモンド社>より

2. 「歴史という語りの政治的機能」(10%)

「日本人」であることと「日本語」を母国語とすることと「日本文化」を内面化することが重複し、この三種の実定性が区別されなくなってしまうとき、おたがいに日本人であればまったく障害のない伝達が可能であり、共感の共同体への要求と期待が、正当なものとして受け入れられてしまう。人と人との間に完全な平等と対称的な関係が支配する透明な伝達行為によってつくられる共同体が夢見られることになる。

<酒井直樹(1999)『死産される日本語・日本人』新曜社>より

3. 「ジパング(黄金の国)を目指せ」(15%)

今の研修生・技能実習生制度には極めて問題が多い。雇用主による給与ピンハネや残業代未払いなどの不正が横行し、研修生には最低賃金も適用されていない。人権侵害の制度と言わざるを得ない。正面から労働者と位置づけ、根本的に改革しなければならない。要は、外国人を単なる「安い労働力」ではなく、人格を持った「隣人」として受け入れるということである。

<朝日新聞社説 希望社会への提言：20『「単一民族神話」を乗り越える」(2008/03/10)>

4. 「学びの主体性」(25%)

ひとりひとりがその器に合わせて、それぞれ違うことを学び取ってゆくこと。それが学びの創造性、学びの主体性ということです。(中略)

書物を經由しての師弟関係というのはもちろん可能ですし、TV画面を見て、「この人を先生と呼ぼう」と思うことだって、あって当然です。

要するに、先方が私のことを知っていようが知っていまいが、私の方に「このひとの真の価値を知っているのは私だけだ」という思い込みさえあれば、もう先生は先生であり、「学び」は起動するのです。

「学びの主体性」ということばを私はいま使いましたが、このことばが意味するのは、生徒がカリキュラムを決定するとか、生徒の人気投票で校長先生を選ぶとか、授業中に出入り自由であるとか、そういうことではありません。まさかね。

生徒自身を教育の主体にするというのは、そういう制度的な話ではありません。「学びの主体性」ということで私が言っているのは、人間は自分が学ぶことのできることでしか学ぶことができない、学ぶことを欲望するものしか学ぶことができないという自明の事実です。

<内田樹(2005)『先生はえらい』筑摩書房>より

銘傳大學 101 學年度研究所碩士班招生考試

應用日語學系碩士班

第二節

「日文翻譯」試題

(第 2 頁共 2 頁) (限用答案本作答)

可使用計算機 不可使用計算機

二 次の各問題の内容を日本語に訳せ。(計 40%)

1. 日本 311 東北大地震至今年三月屆滿週年。自地震之後，當地的警消、救災人員及義工們就接連不斷從殘破瓦礫堆當中，撿拾一張張遭到海嘯沖毀與遺留的照片，由紙類保存專家和 6 名修復人員不斷地進行相片修復工作，目前據說已經有 30 餘萬張照片修復完成！(20%)

2. 「語言是橋，也是歷史記憶的倉庫，我們的文化習慣和思惟邏輯都以一種不明言的方式沈澱在其中，因而也就保障了最低限度溝通理解的可能。」(南方朔《語言是我們的居所》) 現代流行語，因網路轉貼討論而加速傳播，雖然接受度不一，有的很「山寨」、有的甚至「很暴力」，但都真切反映出一個地方的時代感情、默契與社會整體氛圍。不可否認，它的確「殺很大」！(上述文章取材自 2009 年 6 月『台灣光華雜誌』) (20%)

本試題係兩面印刷
Exam Printed on 2 sides.

試題完
End of exam